



The Service Club for the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF KOFU

Affiliated with the International of Y's Men's Clubs Chartered 1950

c/o YAMANASHI YMCA 4-11-5. Chuo Kofu 400-0032 Japan
Tel 055-235-8543

国際会長主題：価値観、エクステンション、リーダーシップ Jacob Kristensen (デンマーク)

スローガン：命の川を信じよう

アジア地域会長主題：変化をもたらそう

スローガン：奮い立たせよう

東日本区理事主題：変化を楽しもう

あずさ部長主題：変わるに挑戦！

甲府クラブ会長主題：過去を無駄にしないで前進する

David Lua (シンガポール)

板村哲也 (あずさ部・東京武蔵野多摩クラブ)

御園生 好子 (東京サンライズクラブ)

標 克明

甲府クラブ
2020年8月会報
●今月のテーマ
CS・Y サ・パートナーシップ

■今月のことば■

「あなたがたは地の塩である。あなたがたは世の光である。」

マタイによる福音書 5:13.14 田草川すみ江選

8月納涼例会

◆◆◆ 巻頭言 ◆◆◆

会長 標 克明

日時：2020年8月11日(火)18:45~20:30

会場：ホテル談露館

担当：クラブサービス委員会 司会：田草川すみ江会員

プログラム

開会点鐘	標 克明会長
ワイズソング・ワイズ信条	
会長挨拶・ゲスト紹介	標 克明会長
あずさ部長挨拶	御園生好子 様
入会式 (杉田雄二さん)	進行 仙洞田安宏会員
ハッピーバースディ&アニバーサリー 諸報告	
ワイズディナー	
閉会点鐘	標 克明会長

長い梅雨があけました。しかし新型コロナウイルスの勢いはますます強くなり、感染者も全国的に増えています。8月例会はしっかり感染予防をしているホテル談露館で行いますが、やはり人との距離をとり、食事はお弁当にしました。それでも各自十二分注意して例会に参加してください。例年あずさ部部长公式訪問は、7月のキックオフ例会に来ていただいたのですが、今年度は異例の7月例会開催のため8月例会に訪問していただくことになりました。あずさ部から御園生好子部長、小山久恵書記、江原修一会計、野々垣健吾会員増強主査と元東日本区事務所長の小山憲彦さんです。そして今回の例会では入会式も行われます。渡辺徳之会員の紹介で杉田雄二さんです。杉田さんの詳しい紹介はブリテンでも紹介すると思いますが、また頼もしい会員が一人増えました。

8月はワイズとYMCAの関係を再確認する月でもあります。例年ふくろうキャンプでのスイカ割り、入浴介助で清里に行っていますが、これもまたウイルスの影響で内容が変更になるためお手伝いしないことになりました。

YMCAバザーとチャリティーランを11月に予定していますが、先日この二つの大きなイベントをどうするか会議が開催されました。まだ結論はできませんがまた今月話し合いがもたれます。

今後も新型コロナウイルスの影響で、例会その他の行事も変更になる可能性がおおいにありますがみんなで知恵を出し合って乗り切っていきたいと思います。

お体を一番に考えて、
健康に十分注意してお過ごしください。

7月のデータ

会員数	35名 (内広義会員1名)
例会出席	17名 出席率49%
キャンディデイト	1名

第1回あずさ部評議会について

第1回あずさ部評議会が新型コロナウイルスの影響で、書面による開催になりました。

議決権者に議案書が送られ、それに承認か否認を明記して送り返す方式でした。

議案書の内容は、①会計決算の承認と、②その監査結果報告、③次次期部長クラブを富士五湖クラブに推薦、④次期あずさ部監事に東京たんぼぼクラブの藤江喜美子さんを推薦、⑤次期部選出代議員を東京サンライズクラブの御園生好子さんを推薦、⑥東京山手クラブ解散と東京たんぼぼクラブ部長辞退に伴う順番の補正の提案があった。

投票の結果全て承認されました。⑥の部長の順番表はおって配布または回覧いたします。

いつもの評議会では懇親会が開かれ、あずさ部会員のみなさんと顔を合わせて歓談するのですがそれもできないので、ZOOMを使っての簡易評議会を開催して、会員の皆さんとの顔合わせ、近況報告などを話しました。10月17日(土)には部会が予定されています。開催されることを願っています。



メン	荒川洋一(12日)	渡辺徳之(12日)
	石原祥平(14日)	
メネット	中島雅子(12日)	

Wedding Anniversary

該当者なし

今後の予定	8月27日(火)	8月役員会	山梨YMCA
	9月8日(火)	9月例会	談露館

7月役員会報告

日時 2020年7月28日(火) 午後6時30分～8時

場所 山梨YMCAグローバルコミュニティセンター 2階

出席者 標、渡辺、荒川、廣瀬、ピーターM、仙洞田、秋山、丹後、北条

プログラム

1、開会あいさつ 標会長

2、報告事項

- 7月14日(火) キックオフ例会 会員出席17名
ゲスト1名(杉田さん) 合計18名。

出席者が思ったよりも多かった、短時間で終わってよかった、楽しみにしていた等

- 7月18日(土) 第1回あずさ部評議会

ホスト：東京八王子クラブ

コロナ禍のため中止。

議題は、メールで承認を決定。

ズーム利用が増えている。

- ふくろうキャンプ 今期、コロナ禍の影響でワイズメンの協力は辞退されるとのこと。

- 7月29日(水) 午後

バザー、チャリティランの第1回目の話し合い。

- ブドウファンド47000円にプルタブ売却代金5555円を加えて山梨YMCAグローバルコミュニティセンターのチャペルに壁掛け時計を寄付する予定。

3、協議事項

- 8月11日(火) 納涼例会 担当：クラブサービス
会場は談露館。

あずさ部部長訪問予定。

杉田さん入会式、紹介者は渡辺徳之氏。

食事はお弁当でソフトドリンク付き。

お弁当のため、参加人数の把握が重要。

なるべく短時間で終わるように。

- 9月8日(火) 9月例会 担当：地域奉仕

「少子高齢化」に関して卓話をする予定。



7月例会報告

7月14日（火）18：30から5か月ぶりとなる例会がスタートしました。

7月例会はワイズにとって新年度のキックオフ例会です。場所は山梨YMCAの新会館である山梨YMCAグローバルコミュニティセンター3階チャペルにて行われました。会員の中にはこの例会の時に初めて新センターに訪れた方も多かったのですが、本来であれば、センターを見学する予定でした。しかし、まだ新型コロナウイルスの流行が終息していないため、例会は1時間の予定で開催されたので、見学はまた今度の機会となりました。

標会長による新年度の開会点鐘ではじまり、歌はコロナ感染防止のため、省略。ワイズの信条は司会者の荒川書記より読み上げられた。会長あいさつでは今年度も標会長をはじめ、役員は続投することが発表されました。また、8月入会となる杉田雄二さんが紹介されました。

早々に総会へ移り、議長は標会長、短時間での総会となるため、報告はおもに、会計報告と褒賞受賞者の発表、計画では役員構成案と予算案となりました。昨年度は3月以降の例会は中止となったため、皆勤賞は省かれ、その代わりに、特別賞として、おとなり長野応援隊（災害ボランティア）に参加した3名（P.マウントフォード、廣瀬静男、渡辺徳之）に贈られました。

早足で進められた例会でしたが、予定時間内に、閉会点鐘で無事終了しました。（丹後佳代）



東日本区情報



◆東日本区会員数

2020年7月1日の東日本区の会員数を示す半年報が発表されました。それによりますと、直近の本年1月1日比で45人減の830人となりました。（一年前の同時期比較では19人減）あずさ部は、前年期末に東京山手クラブが解散したため、直近比14人減の166人です。会員数が最も多いのは、熱海の45人、次いで甲府21の38人、わが甲府クラブは3番目の33人です。人口20万にも満たない都市で70人を超えるワイズメンというのは凄いですね。

◆千葉に新クラブ

関東東部で新しいクラブが誕生します。千葉ウェストクラブが、去る7月18日に設立総会を挙行、10月3日の関東東部部大会でチャーターナイトを行う予定です。新クラブのメンバーは8人です。

◆榎村メモリアルプロジェクト

本年1月19日に亡くなられた、元東日本区理事・榎村好夫さん（富士クラブ）の遺言により多額の寄付が東日本区にありました。これを受けて東日本区では、故人が医師であったことから、医療関係のCS活動への補助を目的とした「榎村メモリアルプロジェクト」として運用することになりました。詳細は今後発表されると思いますが、クラブからの申請制度になるものと思います。

◆プルタブ収集は終了しました

長年、東日本区で行われて来た、アルミプルタブ（プルトップ）の収集が前年度をもって終了しました。



おとなり長野おうえん隊に参加し、特別賞を受賞した3名です。

11.3 バザー／11.28 チャリラン準備会

渡辺徳之

世界的蔓延の新型コロナウイルスの中にあつて、山梨 YMCA 最大のイベントと言える 11 月 3 日のバザーと 11 月 28 日に予定しているチャリラン等の行事について、7 月 29 日に YMCA で基本的方針の会議が開かれました。

会議には、甲府 21 クラブから、佐藤・山本・野々垣・寺田・興水・村松の 6 氏と甲府クラブから標会長と渡辺が参加し、YMCA からは露木総主事と関係職員等で行われました。

会議の冒頭露木総主事から、大変な時期の中でこれらの 2 大事業を計画しているが、開催の可否を含めて検討願いたいとの挨拶から始まりました。

始めに 11.28 チャリランから協議に入りました、座長に 21 クラブの佐藤氏の下で進められ、出席者から順次発言され、この中で次の点等が話されました

◎ 現在他都県 YMCA のチャリラン開催状況によると 秋開催が多く状況不明で現在調査中との事

◎ コロナウイルスの状況を暫く注視し、実施の可否を 9 月末に定め、この間実施に向けての問題点を各部門毎に検討して行く、

◎ 実施する場合の留意点、開閉会式、運営方法の再検討等も話されました。

次に、11.3 バザーについては、

◎ 基本的には実施の方向で進めたい、

◎ 飲食物については、対応が困難であり、テイクアウト方式を検討したい、

◎ 会場は屋外を主体とし、駐車場は近隣の教会等を検討している、

◎ 新会館披露の場として何とか開催したい、以上の様な点が協議されましたが、今後コロナウイルスの状況を見ながら、8 月末に準備会議を再度開催し、検討をする事となりました。

YMCA
たより

18 日間になった夏休み

山梨 YMCA 総主事 露木淳司

みんなが楽しみにしている夏休み。旅行や里帰りなど、家族でお出かけできる夏休み。子供たちにとって夏休みは一年間で一番ワクワクするときはずです。そして、その中でキャンプや、わいわい地球塾など、YMCA ならではの夏休みプログラムを待ち望んでくれていた子供たちが、多いときは毎年 300 人位いました。ところが、今年の夏休みは平均して 18 日間しかありません。コロナのせいで、4、5 月休んだ分が奪われてしまったのです。梅雨明け直後の数日間と、お盆が開けたあとの併せて約 2 週間、子供たちは真夏の炎天下学校に行かなければなりません。大人にはあまり影響はないのかもしれませんが、子供にとっては大問題です。子供たちを迎えるリーダーとなる学生も然りです。大学はさらに 8 月中旬まで授業があるところが多く、ほとんどあてにできなくなりました。

そんな状況なので、今年は夏の募集も控えて、戸惑いながら 7 つのプログラムを企画しました。いつもなら学校にチラシを配布したりするのですが、それも自粛して、過去に参加してくれた子供たちだけに手紙でお知らせしました。おそらく今年の野外活動は壊滅だろうと期待ができない雰囲気でした。するとどうしたことでしょ。手紙が届くや否や電話が鳴り出し、どのプログラムも予約でどんどんいっぱいになり始めました。いつにない反応の早さです。子供たちは待っていてくれたのです。子供たちだけでなく、我が子の喜ぶ顔を見たい親御さんたちも同じでした。これはうれしかったです。

ちなみに今年の日玉はツリーハウス作りです。4 日シリーズで、半分はハウスづくり、半分は日替わりアウトドアプログラムとなっています。中にはブラジル人やベトナム人のゲストが加わるものもあります。

皆さんからの期待に応えるべく、コロナストレスのはげ口としていただけるような楽しくてたまらない「YMCA の夏」を提供したいと、今、スタッフ一同準備を進めています。

2020 年山梨 YMCA の夏休みプログラム

1. わいわい地球塾、対象: 幼児・小学生

①「ニジマスつり」7 月 24 日、会場: 富士宮市杵塚養鱒場。

②～⑤「ツリーハウス・プロジェクト(4 回シリーズ)」、会場: 八ヶ岳伝道所、8 月 3 日「カレーオリエンテーリング」4 日「ピザ窯でピザを焼く」5 日「ディスカバーブラジル」6 日「ディスカバーベトナム」 * 毎回、午前中は地球塾、午後はツリーハウス作り。

⑥「アメリカキャンプ村であそぼう」11 日、奥多摩のキャンプ場でフィールドアスレチック、バーベキュー、川遊び。

⑦「プチシャワークライミング」、12 日、白州町大武川で天然水を浴びる。

※フクロウキャンプは 8 月 6～7 日、八ヶ岳少年自然の家にて成人のみ定員 10 名で実施。(コロナ予防とリーダー不足のため)